



富士屋カツヒト×生坂政臣

スペシャル対談

https://gene-navi.igaku-shoin.co.jp/groups/19thkarte_dialogue



第1回

なぜ「総合診療」を描くのか?

——漫画『19番目のカルテ』創作秘話

https://gene-navi.igaku-shoin.co.jp/articles/19thkarte_dialogue_001



「整形外科医は風邪を診られない」といった現象も起きていると聞き、「総合診療」には、併発するたくさんの病気を一括して診られる、または他科の合間を縫ってつなぎ合わせのような可能性があると思って、これは面白いと思いました。

私は30年近く「総合診療」の本質を伝えようとしてきましたが、なかなかうまくいかず…。でも、この漫画を読んで、これならいけるかと思いました。「総合診療」の本質が、自ずとこの漫画で伝わるんです。



第2回

逆に松本潤さんに教えられました。

——ドラマ『19番目カルテ』制作裏話

https://gene-navi.igaku-shoin.co.jp/articles/19thkarte_dialogue_002



ドラマの主人公である総合診療医・徳重の決め台詞は、「あなたの話を聞かせてください」でしたよね。具体的な話を引き出すというのは、とても難しいと思います。「話を聞く」というのは、非常に奥が深い…。

徳重役の松本潤さんは、まるで本当の総合診療医になりたいかのような質問をしてくるのです。

「この時の先生の気持ちはどういう感じてしたか？」と、細かく聞いてくるのです。

まるで私が徳重に問診されているような気分でした(笑)。



祝!『19番目のカルテ』ドラマ化記念

総合診療×19番目のカルテ

(2021~2022年掲載)

徳重晃の問診



コラボ連載を、
ただいまポータルサイトで
復刻公開中!
ぜひご覧ください!

復刻!
あなたの
“ドクター G度”
検定 & 深読み解説



<https://dg-kentei.islib.jp>



ご存知の読者も多いと思いますが、コミックゼノン『19番目のカルテ』(コアミックス社)が、TBS系「日曜劇場」でドラマ化され、2025年7月13日から約2カ月間、放映されました。総合診療医・徳重 晃を演じたのは、松本 潤さん。そのほか豪華キャストが漫画に登場する魅力的な医師たちを演じました。これを記念して、『総合診療』誌で2021~2022年に掲載された連載『『19番目のカルテ』を読んで答える! あなたの“ドクター G度”検定 & 深読み解説』(徳田安春先生と山中克郎先生による隔月連載)を復刻し、本誌ポータルサイトにて各話1カ月限定で無料公開しています。併せて、各話に紐づいている漫画(第1話~14話まで)も、つど無料でご覧いただけますので、ぜひお読みください。

総合診療
ポータルサイトとは?

個人向け雑誌電子版(年間購読)については、医書.jpから総合診療ポータルサイトへ、プラットフォームが変更になりました。
前身誌の『JIM』を含め、創刊号からすべての『総合診療』誌の記事を閲覧できます!
まずはお試しで無料会員登録をどうぞ! 毎月ピックアップされた記事をご覧いただけます!

<https://imis.igaku-shoin.co.jp/journal/429/>

